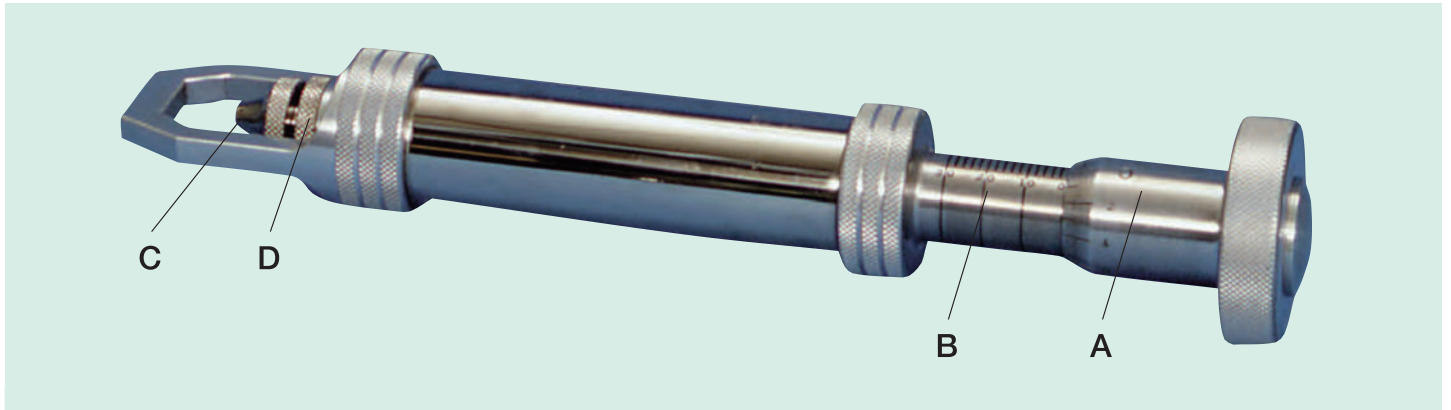


局方関連機器 I

KI441・442
錠剤用硬度計 (モンサント型)


特長

従来薬品錠剤等を錠剤機で成型するときは、硬さは感覚のみで錠剤を成型していましたが、それでは完全な錠剤はできません。

同一の薬品錠剤で硬さが不同では、打錠作業も不完全、打錠調整も不完全、当然溶解度も不同で良い錠剤とはいえません。

この硬度計で硬さを一定に打錠すれば、品質及び打錠作業を統一し、品質管理、作業管理を全うし、均一の良質の錠剤ができます。

注) 標準型は錠剤の直径16mmまで測れます。

使用法

- Aの0をBの0に合わせ、Cを錠剤(丸型、平型でも可)の外径に落ちないくらいに合わせ、Dを締めて準備は完了します。
- Aを徐々に回して押していくと錠剤が壊れます。その時のA、Bの示度が錠剤の硬度です。

目盛りは

15kg用硬度計は A1目盛 50g (1数字100g)

B1目盛 1kg

30kg用硬度計は A1目盛 100g (1数字200g)

B1目盛 2kg

を表します。

ZOKI441-05	硬度計 調整および検定	15kg	60,000円
ZOKI442-05	硬度計 調整および検定	30kg	60,000円

コードNo.	KI441	KI442
負荷重	15kg/sqcm	30kg/sqcm
最小目盛	0.05kg	0.1kg
価格	165,000	177,000